

無線機の利便性と携帯電話の つながりやすさがコラボレーション。

トランシーバーの同報性・即時性を活かしながら、
携帯電話の広い通話範囲を実現したIPトランシーバーがIP500H。
状況に応じて適切なグループを選んで通話するなど、
従来のトランシーバーとほぼ同様のインテリジェンスを持つ、
トランシーバーです。



原寸サイズ

操作資格
免許不要

LTEトランシーバー
IP500H



4G LTE

auの4G LTE (800MHz帯) 網

NEW 人口カバー率99%*のauの4G LTE (800MHz帯)回線で日本全国をカバー

人口カバー率99%*のauの4G LTE (800MHz帯)の回線を使用しているため、日本全国*2が通話圏内。従来のトランシーバーのように、通話距離の制約や不感地帯を気にせず、タイムリーな情報伝達を実現します。

*「人口カバー率」は国勢調査に用いられる約500m区画において、50%以上の場所で通信可能なエリアを基に算出しています。*2 auの4G LTE (800MHz帯)の電波到達範囲が通話エリアになります。

NEW 同時通話・多重通話に対応

多くのトランシーバーは、相手の話し終わりを待ってから交互に通話しなければならないため、通話に大きなタイムラグが生じます。IP500Hのシステムは、同時通話に対応。携帯電話と同じように、お互いが同時に話せるので、自然なやりとりが可能です。また、多人数による多重通話もサポートしており、電話会議のような使い方にも対応できるほか、他のスタッフ同士の会話に重要な連絡を割り込んで伝えることもできます。



業界最小クラスのコンパクトサイズ

約59 (W)×95 (H)×26 (D)mm*と、LTE回線を使うトランシーバー端末として最小クラスのコンパクトさを実現。業務の機動性を損ないません。
*BP-271装着時、突起物除く。

防塵・防水IP67*

屋外や水にぬれやすい環境でも気にせず使えるIP67*の防塵・防水性能を備えています。

*試験用粉塵を1mあたり2kgの割合で浮遊させた中に8時間放置したのちに取り出し、無線機として機能すること。また、バッテリーパックを正しく装着した状態で水深1mの常温の水道水に静かに沈め、30分間放置したのちに取り出し、無線機として機能すること。



車載運用にも対応

車載運用に適したクレードルなどのオプションをラインナップ。車外に出るときはIP500Hを持ち出してハンディ型端末として、車内では車載端末として1台で2通りの運用ができます。また、IP500HとクレードルはBluetooth®で接続*するので、クレードルにIP500Hを装着していなくても、スピーカーマイクで通話可能です。

*当社Bluetooth®対応製品以外とのBluetooth®接続は検証していません。



多彩な機能拡張

IP500Hの通信システムに、別売のIP無線ゲートウェイIP500Gを組み込むことで、さらに多彩な機能を実装できます。

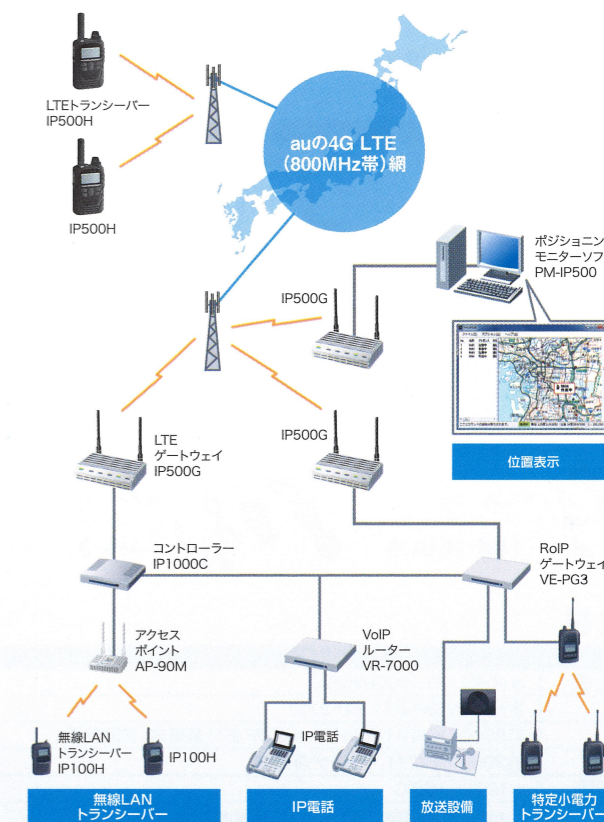
GPSデータの表示

LTEゲートウェイIP500Gには、IP500HのGPS情報を閲覧できるソフトを標準付属。PC端末の地図上にIP500Hの位置を表示し、直感的な端末位置情報把握が可能になります。*

*別途、対応地図ソフトが必要。昭文社スーパーマップル・デジタル15全国版・デジタル16全国版に対応。(2016年5月現在)

従来の無線機やIP電話網 (RoIP網)との連携

さらに、通信拡張ユニットVE-PG3を導入することで、これまでのトランシーバーも活かして広範囲の通信をカバーする通話システムを構築することも可能です。



その他の機能

- 全体通話のほか、個別通話・グループ通話に対応。
- 本体のみで同時通話を可能にするエコーキャンセラー機能搭載。
- 着信を振動で伝えるバイブレーション機能。
- プリセットの文字情報を送信。
- 緊急速報の受信に対応。

警備会社、飲食チェーン、ホテルなど、さまざまなシーンで活用できます。



運送業に



工事での連絡用に



警備業に



接客業に



イベントでの連絡用に